

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
1 -	人権尊重・男女共同参画を推進する	市民部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	改訂計画 策定時	実績値				5年度 目標値
			2年度	3年度	4年度	5年度	
人権事業への参加者数 (年間)	人	679	34	773			700
市審議会等における女性委員割合	%	25.6	27.3	27.1			40.0
関連事業							
人権意識普及・啓発事業 男女共同参画推進事業 女性に対する人権尊重事業							
決算額							
		2年度	3年度	4年度	5年度		
事業費(千円)		9,428	9,281				
執行率(%)		89.77	90.59				
施策の推進に向けた主な取組の「成果」							
<p>「人権意識の普及・啓発」</p> <p>「コロナ危機における女性の人権」をテーマとした人権講演会や「セクシュアルマイノリティ」に関するパネル展や職員研修等の開催により、市民や職員に対し人権意識を高めることができました。</p> <p>「男女共同参画の推進」</p> <p>「平塚市イクボスプロジェクト」を開催し、市内事業所等にイクボスを広め、働き方改革やワーク・ライフ・バランスの推進を図るとともに、市民活動団体との共催で啓発事業を行いました。</p> <p>「女性の人権尊重の推進」</p> <p>女性が抱える様々な問題や悩みについて、780件の相談を受けるとともに、女性弁護士による『女性のための無料法律相談会』を実施し、14件の相談を受け、相談者の不安や悩みの解消、相談者自身での解決に結びつけました。また、中高生を対象としたデートDV防止講座をオンライン配信及びDVD視聴も含め4校で実施し、若年層へのDV根絶及び男女共同参画意識の啓発を図りました。</p>							

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
<p>「人権意識の普及・啓発」 コロナ危機における市民への人権意識に対する普及啓発方法を検討するとともに、人権尊重社会の実現に向けてさらに取組を進める必要があります。</p> <p>「男女共同参画の推進」 社会情勢を踏まえて見直しを行った「ひらつか男女共同参画プラン2017」に基づき、男女がともに活躍できる社会を実現するため、男女共同参画意識の向上に努める必要があります。</p> <p>「女性の人権尊重の推進」 女性からの多岐にわたる相談に適切且つ迅速な支援を行うためには、関係各課等との連携を十分に図るとともに、コロナ危機において支援が必要な方への各種相談機関の周知が必要です。</p>	<p>「人権意識の普及・啓発」 人権尊重の理念に対する理解を深めるため、各人権啓発事業の内容や実施方法等を充実するとともに平塚市人権施策推進指針の改定を進めます。</p> <p>「男女共同参画の推進」 市民活動団体や関係機関と連携して男女共同参画意識の向上に努めるとともに、見直しを行った「ひらつか男女共同参画プラン2017」に基づき事業に取り組むほか、「(仮)ひらつか男女共同参画プラン2024」の策定を進めます。</p> <p>「女性の人権尊重の推進」 関係各課等との連携強化を図ります。また、支援が必要な方へのアウトリーチへの対策として「DV相談窓口のご案内」カードを配架する施設の拡大等を進めます。</p>